

東京国立博物館における新型コロナウイルス感染者の発生について

東京国立博物館の業務委託会社のスタッフ2名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されましたので、以下のとおりお知らせします。

1. 感染者の状況

○スタッフ A

性別	女性
業務内容	東京国立博物館 監視業務
感染経緯	・12月10日(土) 最終出勤日 ・12月13日(火) 抗原検査を受け、陽性判明。

○スタッフ B

性別	女性
業務内容	東京国立博物館 監視業務
感染経緯	・12月11日(日) 最終出勤日 ・12月13日(火) 抗原検査を受け、陽性判明。

当該スタッフは、勤務前には検温、うがい、手指アルコール消毒を実施し、業務中マスクを着用し、適宜アルコール消毒等の感染拡大防止策を行っていました。また、すでに勤務箇所の消毒を実施しております。

なお、お客様及び館内スタッフに濃厚接触者の該当はございません。

2. 今後の対応

- ・当館は、引き続き通常どおり開館いたします。
- ・「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(公益財団法人日本博物館協会)に従い、当館の職員・スタッフの検温や手指消毒、館内施設の清掃や換気など、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を引き続き徹底します。

3. お問い合わせ先【感染について不安を感じる方】

「東京都新型コロナウイルス感染症電話相談窓口(新型コロナ・オミクロン株コールセンター)」

電話：0570-550-571(午前9時00分から午後10時00分) にご相談ください。

※職員・スタッフ及び家族への人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。